

### 3 生活科学課

生活科学課の業務は、食中毒や飲料水汚染等から市民生活を守るための理化学的検査及び調査研究である。

検査業務には、年間計画に基づき市内に流通する食品、家庭用品等について行なうG L P（検査結果の信頼性を担保するための検査業務管理制度）に則した試験検査のほか、食中毒・苦情食品等の理化学検査や飲料水等及びプール水の水質検査、医薬品等検査、室内空気中の化学物質検査などを実施している。

平成 22 年度の業務概要は以下のとおりである。

#### （1）食品等の理化学検査

平成 22 年度の理化学検査総数は、食品等 582 検体（568 検体、14 食品群）、22,249 項目であった。

#### ア 食品中の添加物等検査、乳及び乳製品・容器包装等の規格試験検査、重金属検査、自然毒検査

（添加物等検査）

甘味料 359 項目、着色料 2,034 項目、保存料 364 項目、酸化防止剤 130 項目、漂白・殺菌剤 27 項目、発色剤 64 項目、防ばい剤 2 項目、品質保持剤 19 項目、乳化剤 10 項目を実施した（表 3-1-1）。

（乳等規格検査）

乳等規格検査 72 項目を実施した（表 3-1-1）。

（容器包装等規格検査）

容器包装等規格検査 25 項目（うち器具容器包装の重金属検査 5 項目を含む）を実施した（表 3-1-1）。

（添加物規格検査）

規格検査 11 項目を実施した（表 3-1-1）。

（重金属検査）

魚介類、清涼飲料水、器具容器包装などについて 227 項目を実施した（表 3-1-1～2）。

（自然毒検査）

カビ毒、貝毒について 11 検体 17 項目を実施した（表 3-1-1、表 3-1-3）。

#### イ 農産物等の残留農薬検査

穀類及びその加工品 1,591 項目、農産物（豆類、果実、野菜、種実、茶）8,495 項目、学校給食食材 12 項目、その他の食品 1,933 項目、苦情品 3,169 項目を実施した。

また、厚生労働省による食品残留農薬等一日摂取量実態調査に参加し、1,190 項目について検査を実施した。

以上、全体で 16,378 項目の検査を実施した（表 3-1-1、表 3-1-4-1～4）。

#### ウ 畜水産物中の残留動物用医薬品の検査

乳（生乳・牛乳）232 項目、鶏卵 40 項目、食肉（牛肉・豚肉・鶏肉）1,579 項目、魚介類（コイ・マダイ等 9 種）232 項目を実施した。

また、厚生労働省による食品残留農薬等一日摂取量実態調査に参加し、24 項目について検査を実施した。

以上、全体で 2,107 項目の検査を実施した（表 3-1-5）。

#### エ 組換え DNA 技術応用食品の検査

組換え DNA 技術応用食品の検査に関して、トウモロコシ 10 検体、パパイヤ 2 検体、計 12 検体の検査を実施した（表 3-1-6）。

### オ 苦情食品検査

保健所から依頼された苦情食品検査は、51 検体で、依頼項目は、3,570 項目であった（表 3-1-7～8）。

#### （2）家庭用品の規格検査

「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律」に基づき、健康被害を防止するため、ホルムアルデヒド等 14 物質について検査を行った。内訳は繊維製品 15 種 256 項目、家庭用化学製品 10 種 65 項目であり、合計 25 種 321 項目の検査を実施した（表 3-2）。

#### （3）飲料水等及び遊泳用プール水の水質検査

飲料水等の水質検査は、水道法の「水質基準に関する省令」に基づき、50 基準項目（30 健康項目 + 20 性状項目）について実施した。また、「千葉市遊泳用プール指導要綱」に基づきプール水の検査を行なった。

平成 22 年度の全検査件数は 1,317 件で、このうち飲料水等の水質検査は 1,160 件、プール水は 157 件であった（表 3-3-1）。

自家用井戸水の検査件数 699 件中 146 件（20.9%）で不適項目があった（表 3-3-2）。

必須項目検査を実施した自家用井戸水（424 件）の検査結果を区別、項目別に集計した（表 3-3-3）。また、平成 22 年度に検査を実施した飲料水等の検査項目別検査件数と不適合数を表 3-3-4 に示した。なお、プール水の検査状況は表 3-3-5 のとおりであった。

#### （4）医薬品等検査

厚生労働省通知の「薬事監視指導要領」に基づく医薬品等の一斉取締りに係る検査を 2 検体 2 項目について実施した。基準違反はなかった（表 3-4）。

#### （5）室内空気化学物質の検査

厚生労働省通知に基づく検査を 5 件 245 項目について実施した。また、「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」に基づく検査を 4 件 20 項目について実施した（表 3-5）。

#### （6）内部精度管理・外部精度管理等

検査の信頼性確保を目的として「千葉市食品衛生検査施設における検査等の業務管理要領」等に基づき、内部精度管理・外部精度管理等を行った（表 3-6）。

内部精度管理は、日常の食品等や家庭用品の理化学検査の精度確認であり、外部精度管理は、外部機関から送付される疑似食品等を日常と同様に検査を行い、他の検査施設との比較を目的に行うもので、食品等や飲料水等の理化学検査について行っている。

各検査は、「標準作業書」に基づき実施しており、「検査標準作業書」は常に見直し、必要な改定を実施している。また、食品等や家庭用品検査に使用する機器類についても、G L P で規定した「機械器具保守管理標準作業書」に基づき保守点検を実施している。

## ア 食品等の理化学検査

保健所で収去した食品等の検体については、厚生労働省通知の「食品衛生検査施設等における検査等の業務管理要領」を受け、全て「千葉市食品衛生検査施設における検査等の業務管理要領」等に従い検査及び内部精度管理を行った。

### (ア)内部精度管理

検査精度確認のため、試験品の検査頻度に応じ、検査項目ごとに添加回収試験を実施した。

### (イ)外部精度管理

第三者機関である（財）食品薬品安全センターから送付された検体について延べ4回の検査を実施し、結果は良好であった。

## イ 家庭用品の理化学検査

保健所が「千葉市家庭用品監視指導要領」に基づき試買した検体の検査については、「千葉市家庭用品検査施設における検査等の業務管理要領」の考え方に従った。

内部精度管理として、検査項目毎に件数に応じた頻度での添加回収試験を実施した。

## ウ 飲料水等の理化学検査

千葉県水道水質管理連絡協議会及び厚生労働省が実施する外部精度管理に参加し、延べ3回5項目について実施した。

表 3-1-1 平成 22 年度 食品理化学等検査実施状況

検査項目	総検体数	食 品 添 加 物 等									乳等規格	容器包装等規格	添加物規格	重金属	カビ毒・貝毒	残留農薬	動物用医薬品	組換えDNA技術応用食品	その他	総検査項目数	
		甘味料	着色料	保存料	酸化防止剤	漂白・殺菌剤	発色剤	防ばい剤	品質保持剤	乳化剤											
検査検体の種類																					
検査区分合計	582	359	2,034	364	130	27	64	2	19	10	72	25	11	227	17	16,378	2,107	12	391	22,249	
食 品 等	魚介類	43	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	183	12	-	232	-	1	430	
	冷凍食品	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,876	-	-	-	1,876	
	魚介類加工品	79	130	576	164	26	10	14	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	927	
	肉卵類及びその加工品	116	-	144	18	-	-	50	-	-	-	-	-	-	-	-	57	1,619	-	-	1,888
	乳製品	19	20	24	33	12	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	95
	アイスクリーム類・氷菓	10	20	120	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	150
	穀類及びその加工品	40	12	144	12	20	-	-	-	12	-	-	-	-	-	5	1,591	-	6	12	1,814
	野菜類・果物及びその加工品	105	59	348	68	-	13	-	2	-	-	-	-	-	-	-	8,495	-	2	-	8,987
	菓子類	54	110	630	60	70	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	4	-	884
	清涼飲料水	5	6	36	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	70
	添加物及びその製剤	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	5	-	-	-	-	-	16
器具容器包装	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	-	15	-	-	-	-	-	40	
生乳	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	31	-	-	35	
牛乳	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	52	-	-	-	-	-	201	-	-	253	
小 計	517	357	2,022	363	128	25	64	2	19	10	72	25	11	223	17	12,019	2,083	12	13	17,465	
苦情品（食品等）	51	2	12	1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3,169	-	-	378	3,570	
食品残留農薬等一日摂取量実態調査	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,190	24	-	-	1,214	

表 3-1-2 平成22年度 重金属検査

項目名	検体名															総計		
		アユ	ウナギ	クルマエビ	コイ	スズキ	ニジマス	ハマチ	ヒラメ	アサリ	ホタテ貝	マダイ	ムール貝	清涼飲料水	器具容器包装		添加物	苦情品
検体数		2	3	2	3	2	2	3	3	2	2	3	2	5	5	2	1	42
ヒ素		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	1	6
鉛		2	3	2	3	2	2	3	3	2	2	3	2	5	5	-	1	40
カドミウム		2	3	2	3	2	2	3	3	2	2	3	2	5	5	-	1	40
スズ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	1	6
亜鉛		2	3	2	3	2	2	3	3	2	2	3	2	-	-	-	-	29
水銀		2	3	2	3	2	2	3	3	2	2	3	2	-	-	-	-	29
銅		2	3	2	3	2	2	3	3	2	2	3	2	-	-	-	-	29
T B T O		-	-	2	-	2	-	3	3	2	2	3	2	-	-	-	-	19
T P T		-	-	2	-	2	-	3	3	2	2	3	2	-	-	-	-	19
ヒ素(添加物規格)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2
鉛(添加物規格)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
重金属(添加物規格・容器包装規格)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2	-	7
アンチモン(容器包装規格)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
ゲルマニウム(容器包装規格)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
合計		10	15	14	15	14	10	21	21	14	14	21	14	20	15	5	4	227

表 3-1-3 平成22年度 自然毒検査

項目名	検体名								総計
		くるみ	アーモンド	らっかせい	ピスタチオ	アサリ	ムール貝	ホタテ貝	
検体数		2	1	1	1	2	2	2	11
アフラトキシン		2	1	1	1	-	-	-	5
下痢性貝毒		-	-	-	-	2	2	2	6
麻痺製貝毒		-	-	-	-	2	2	2	6
合計		2	1	1	1	4	4	4	17

表3-1-4-1 平成22年度 農作物等の残留農薬検査(検体種別 収去・買上検査)

分類	検体種	検体数	項目数
穀類及びその加工品	小麦粉	5	795
豆類	らっかせい	1	159
果実	日本なし	1	167
	りんご	1	167
	いちご	1	166
野菜	キャベツ	3	504
	こまつな	4	668
	だいこん類の根	1	168
	はくさい	1	168
	かんしょ	1	169
	さといも類	2	338
	ばれいしょ	1	165
	かぼちゃ	1	169
	きゅうり	4	672
	すいか	1	167
	ごぼう	2	338
	レタス(サラダ菜を含む)	4	672
	にんじん	5	845
	トマト	1	168
	なす	2	336
	ピーマン	1	168
	ねぎ	6	1014
らっきょう	1	169	
ほうれんそう	3	501	
種実類	アーモンド	1	159
	くるみ	2	318
	その他のナッツ類	1	159
茶	茶	5	585
その他	冷凍食品等	25	1933
合 計		90	12,007

表3-1-4-2 平成22年度 農作物等の残留農薬検査(検体種別 給食食材)

分類	検体種	検体数	項目数
野菜	キャベツ	2	2
	はくさい	2	2
	きゅうり	1	1
	しめじ	1	1
	トマト	1	1
	たまねぎ	1	1
	ねぎ	1	1
	ほうれんそう	1	1
その他	冷凍コーン	1	1
	冷凍グリーンピース	1	1
合 計		12	12

表3-1-4-3 平成22年度 農作物等の残留農薬検査(農薬別 収去・買上、給食食材検査数)

農薬名	検査数	農薬名	検査数	農薬名	検査数
BHC	62	シハロトリン	62	フェントエート	82
DDT	62	ジフェナミド	67	フェンバレレート	62
EPN	87	ジフェノコナゾール	62	フェンブコナゾール	67
XMC	62	シフルトリン	62	フェンプロバトリン	62
アクリナトリン	62	ジフルベンズロン	47	フェンプロビモルフ	67
アザコナゾール	67	シプロコナゾール	67	フサライド	67
アジンホスエチル	20	シベルメトリン	62	ブタミホス	87
アジンホスメチル	20	シマジン	67	ブピリメート	67
アセタミプリド	62	ジメタメトリン	67	ブプロフェジン	67
アセトクロール	67	ジメチルピンホス	87	フラムプロップメチル	67
アセフェート	20	ジメトエート	82	フルアクリピリム	67
アトラジン	67	ジメピベレート	67	フルシトリネート	62
アメトリン	67	スルプロホス	20	フルトラニル	67
アルドリン及びディルドリン	49	ダイアジノン	82	フルトリアホール	67
イサゾホス	67	チオベンカルブ	67	フルバリネート	62
イソキサチオン	82	チオメトン	87	フルフェノクスロン	47
イソフェンホス	87	テクナゼン	67	フルミオキサジン	67
イソプロカルブ	67	テトラクロルピンホス	67	フルミクロラックベンチル	67
イソプロチオラン	67	テトラジホン	62	プレチラクロール	67
イプロバリカルブ	47	テニルクロール	67	プロシミドン	67
イプロベンホス	87	テブコナゾール	67	プロチオホス	82
イマザメタベンズメチルエステル	67	テブフェンピラド	62	プロバクロール	67
イミベンコナゾール	62	テフルトリン	67	プロバニル	67
エスプロカルブ	67	テフルベンズロン	47	プロバホス	20
エチオン	82	デルタメトリン及びトラロメトリン	62	プロバルギット	67
エディフェンホス	87	テルブホス	87	プロビコナゾール	62
エトフメセート	67	トリアジメノール	67	プロビザミド	67
エトプロホス	87	トリアジメホン	67	プロフェノホス	82
エトリムホス	87	トリアゾホス	65	プロボキシル	67
エンドスルファン	67	トリアレート	67	プロマシル	67
エンドリン	32	トリブホス	67	プロメトリン	67
オキサジアゾン	67	トリフロキシストロピン	67	プロモブチド	67
オキサジキシル	67	トルクロホスメチル	87	プロモプロビレート	67
オキシフルオルフェン	67	トルフェンピラド	67	プロモホスエチル	20
オメトエート	20	ナプロバミド	67	ヘキサジノン	67
カズサホス	87	ニトロータールイソプロピル	67	ベナラキシル	67
カルバリル	47	ノルフルラゾン	67	ベノキサコル	67
カルフェントラゾンエチル	67	バクロプロトラゾール	67	ベルメトリン	62
カルボフラン	67	バミドチオン	20	ベンダイオカルブ	47
キナルホス	87	バラチオン	81	ベンディメタリン	67
キノキシフェン	67	バラチオンメチル	82	ベンフルラリン	67
キノクラミン	67	ハルフェンブロックス	62	ベンフレセート	67
キントゼン	67	ピテルタノール	67	ホサロン	82
クマホス	20	ピフェントリン	62	ホスチアゼート	87
クロマゾン	67	ピベロホス	67	ホスファミドン	87
クオルタールジメチル	67	ビラクロホス	82	ホスメット	87
クオルピリホス	94	ビラゾホス	67	ホルモチオン	20
クオルピリホスメチル	87	ビリダフェンチオン	87	ホレート	87
クオルフェンピンホス	87	ビリダベン	62	マラチオン	87
クオルフルアズロン	47	ビリフェノックス	62	ミクロブタニル	62
クオルプロファミ	67	ビリプロキシフェン	67	メタミドホス	20
クオルベンジレート	67	ビリミカーブ	47	メタラキシル及びメフェノキサム	67
サリチオン	20	ビリミホスメチル	82	メチダチオン	82
シアノフェンホス	20	ピンクロゾリン	67	メトキシクロル	67
シアノホス	87	フェナミホス	87	メトミノストロピン	67
ジエトフェンカルブ	67	フェナリモル	67	メトラクロール	67
ジクロフェンチオン	20	フェニトロチオン	82	メフェナセート	67
ジクロホップメチル	67	フェノチオカルブ	67	メプロニル	67
ジクロラン	67	フェノトリン	67	モノクロトホス	87
ジクロルボス	20	フェノブカルブ	47	ルフェヌロン	47
ジコホール	62	フェンスルホチオン	87	レナシル	67
ジスルホトン	20	フェンチオン	87	合計	12,019

表3-1-4-4 平成22年度 苦情食品、食中毒等の残留農薬検査(農薬別検査数)

農薬名	検査数	農薬名	検査数	農薬名	検査数
BHC	18	シハロトリン	18	フェントエート	20
DDT	18	ジフェナミド	18	フェンバレレート	18
EPN	20	ジフェノコナゾール	18	フェンブコナゾール	18
XMC	18	シフルトリン	18	フェンプロバトリン	18
アクリナトリン	18	シフルベンズロン	3	フェンプロビモルフ	18
アザコナゾール	18	シブココナゾール	18	フサライド	18
アジンホスエチル	2	シベルメトリン	18	ブタミホス	20
アジンホスメチル	2	シマジン	18	ブピリメート	18
アセタミプリド	18	ジメタメトリン	18	ブプロフェジン	18
アセトクロール	18	ジメチルピノホス	20	フラムプロップメチル	18
アセフェート	20	ジメトエート	20	フルアクリピリム	18
アトラジン	18	ジメビベレート	18	フルシトリネート	18
アメトリン	18	スルプロホス	20	フルトラニル	18
アルドリンおよびディルドリン	18	ダイアジノン	20	フルトリアホル	18
イサゾホス	18	チオベンカルブ	18	フルバリネート	18
イソキサチオン	20	チオメトン	20	フルフェノクスロン	3
イソフェンホス	20	テクナゼン	18	フルミオキサジン	18
イソプロカルブ	18	テトラクロルピノホス	18	フルミクロラックベンチル	18
イソプロチオラン	18	テトラジホン	18	プレチラクロール	18
イプロバリカルブ	3	テニルクロー	18	プロシミドン	18
イプロベンホス	20	テブコナゾール	18	プロチオホス	20
イマザメタベンズメチルエステル	18	テブフェンピラド	18	プロバクロー	18
イミベンコナゾール	18	テフルトリン	18	プロバニル	18
エスプロカルブ	18	テフルベンズロン	3	プロバホス	20
エチオン	20	デルタメトリン及びトラロメトリン	18	プロバルギット	18
エディフェンホス	20	テルブホス	20	プロビコナゾール	18
エトフメセート	18	トリアジメノール	18	プロビザミド	18
エトプロホス	20	トリアジメホス	18	プロフェノホス	20
エトリムホス	20	トリアゾホス	18	プロボキスル	18
エンドスルファン	18	トリアレート	18	プロマシル	18
エンドリン	18	トリブホス	18	プロメトリン	18
オキサジアゾン	18	トリフロキシストロピン	18	プロモブチド	18
オキサジキシル	18	トルクロホスメチル	20	プロモプロビレート	18
オキシフルオルフェン	18	トルフェンピラド	18	プロモホスエチル	2
オメトエート	2	ナプロバミド	18	ヘキサジノン	18
カズサホス	20	ニトタールイソプロピル	18	ベナラキシル	18
カルバリル	3	ノルフルラゾン	18	ベノキサコル	18
カルフェントラゾンエチル	18	バクロブトラゾール	18	ベルメトリン	18
カルボフラン	18	バミドチオン	2	ベンダイオカルブ	3
キナルホス	20	バラチオン	20	ベンディメタリン	18
キノキシフェン	18	バラチオンメチル	20	ベンフルラリン	18
キノクラミン	18	ハルフェンブロックス	18	ベンフレセート	18
キントゼン	18	ビテルタノール	18	ホサロン	20
クマホス	2	ビフェントリン	18	ホスチアゼート	20
クロマジン	18	ビベロホス	18	ホスファミドン	20
クロータルジメチル	18	ビラクロホス	20	ホスメット	20
クローピリホス	20	ビラゾホス	18	ホルモチオン	20
クローピリホスメチル	20	ビリダフェンチオン	20	ホレート	20
クローフェンピノホス	20	ビリダベン	18	マラチオン	20
クローフルアズロン	3	ビリフェノックス	18	ミクロブタニル	18
クロープロファミ	18	ビリプロキシフェン	18	メタミドホス	20
クローベンジレート	18	ビリミカーブ	3	メタラキシル及びメフェノキサム	18
サリチオン	20	ビリミホスメチル	20	メチダチオン	20
シアノフェンホス	20	ピンクロゾリン	18	メトキシクロル	18
シアノホス	20	フェナミホス	20	メトミノストロピン	18
ジエトフェンカルブ	18	フェナリモル	18	メトラクロー	18
ジクロフェンチオン	20	フェニトロチオン	20	メフェナセート	18
ジクロホップメチル	18	フェノチオカルブ	18	メプロニル	18
ジクロラン	18	フェノトリン	18	モノクロトホス	20
ジクロルボス	20	フェノブカルブ	3	ルフェヌロン	4
ジコホール	18	フェンスルホチオン	20	レナシル	18
ジスルホトン	2	フェンチオン	20	合計	3,169

表 3-1-5 平成 22 年度 畜水産物中の残留動物用医薬品検査

検体名 項目名	牛乳	生乳	鶏卵	牛肉	豚肉	鶏肉	マダイ	コイ	ニジマス	アユ	ウナギ	ヒラメ	クルマエビ	ブリ	生食用カキ	総計
	検体数	13	2	10	7	12	66	3	3	2	2	3	3	3	3	
オキシテトラサイクリン	13	2	10	7	10	66	3	3	2	2	3	3	2	3	11	140
クロルテトラサイクリン	13	2	10	7	10	66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	108
テトラサイクリン	13	2	10	7	10	66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	108
スピラマイシン	-	2	-	-	-	-	3	3	2	2	3	3	2	3	11	32
スルファメラジン	13	2	-	7	10	66	3	3	2	2	3	3	2	3	-	119
スルファジミジン	13	2	-	7	12	66	3	3	2	2	3	3	2	3	-	121
スルファモノメトキシ	13	2	-	7	10	66	3	3	2	2	3	3	2	3	-	119
スルファジメトキシ	13	2	-	7	10	66	3	3	2	2	3	3	2	3	-	119
スルファキノキサリン	13	2	-	7	10	66	3	3	2	2	3	3	2	3	-	119
オキシソリン酸	13	2	-	7	10	66	3	3	2	2	3	3	2	3	-	119
チアンフェニコール	6	1	-	7	10	66	3	3	2	2	3	3	2	3	-	111
オルメトブリム	13	2	-	7	10	66	3	3	2	2	3	3	2	3	-	119
チアベンダゾール	13	2	-	7	10	66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	98
フルベンダゾール	13	2	10	7	10	66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	108
トリメトブリム	13	2	-	7	10	66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	98
5-プロピルスルホニル-1H-ベン ズイミダゾール-2-アミン	13	2	-	7	10	66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	98
レバミゾール	13	2	-	7	10	66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	98
オフロキサシン	-	-	-	7	10	66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	83
オルビロキサシン	-	-	-	7	10	66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	83
ダノフロキサシン	-	-	-	7	10	66	-	-	-	-	-	-	-	-	-	83
項目数合計	201	31	40	133	192	1,254	30	30	20	20	30	30	20	30	22	2,083

(食品残留農薬等の一日摂取量実態調査にかかる動物用医薬品検査 24 項目除く)

\*総項目数は、食品残留農薬等一日摂取量実態調査を含め 2,107 項目。

表 3-1-6 平成 22 年度 組換え DNA 技術応用食品検査

品 種	検体種類	項 目	検体数	項目数	検査方法
トウモロコシ	加工食品	トウモロコシ ( C B H 3 5 1 )	10	10	定性 P C R
パパイヤ	生食用	パパイヤ ( 5 5 - 1 )	2	2	定性 P C R
合 計			12	12	

**表 3-1-7 平成 22 年度 苦情食品検査（理化学検査）**

搬入月	検体の種類	検体数	検査項目
4月	寿司	2	有機りん系農薬 57 項目
5月	冷やしうどん	1	農薬 168 項目 揮発性有機化合物 19 項目
6月	アボガド	4	農薬 169 項目×1 検体、178 項目×3 検体
7月	梅干し	2	保存料、甘味料、色、PH
	ウーロン茶	1	金属、農薬 168 項目
8月	アメリカンチェリー	1	農薬 168 項目
	本キスのてんぷら	2	揮発性有機化合物 19 項目
	煎餅	2	過酸化物価
	アルミホイル	1	鑑別
9月	メカジキ切身	1	鑑別
10月	りんご	2	農薬 168 項目
	りんご	2	アスコルビン酸
	清涼飲料水	4	農薬 168 項目
12月	揚げ餅	1	揮発性有機化合物 19 項目、農薬 168 項目
1月	揚げ餅（対照品）	2	揮発性有機化合物 19 項目
	葛湯	1	揮発性有機化合物 19 項目、農薬 168 項目
2月	ボタンエビ（苦情同一ロット品）	1	揮発性有機化合物 19 項目、農薬 168 項目
	＂	2	揮発性有機化合物 19 項目、二酸化イオウ
	＂	2	揮発性塩基窒素
3月	たこ焼き	2	揮発性有機化合物 19 項目、農薬 168 項目
	しじみ	2	揮発性有機化合物 19 項目
	弁当、菓子	11	フェノール類、クレゾール
	カレイ・ホタルイカ	2	揮発性有機化合物 19 項目

苦情食品等検査依頼数 23 件 依頼検体数 51 検体 3,570 項目

**表 3-1-8 平成 22 年度 項目別苦情食品等検査依頼件数（農薬検査を除く）**

項目	依頼件数	項目	依頼件数
揮発性有機化合物 19 項目	8	二酸化イオウ	1
揮発性塩基窒素	1	ヒ素	1
フェノール類・クレゾール	1	鉛	1
保存料	1	カドミウム	1
甘味料	1	スズ	1
タール系色素 12 項目	1	過酸化物価	1
pH	1	鑑別	2
アスコルビン酸	1		



表 3-2 平成 22 年度 家庭用品検査

項目名 検体名	ホルムアルデヒド			塩化水素	有機水銀	デイルドリン	トリフェニル錫化合物	水酸化カリウム・水酸化ナトリウム	トリブチル錫化合物	メタノール	テトラクロロエチレン	トリクロロエチレン	容器試験	ジベンゾ(a・h)アントラセン	ベンゾ(a)アントラセン	ベンゾ(a)ピレン	検査数合計	検体数合計
	生後二十四ヶ月以内のもの	生後二十四ヶ月以内を除くもの	小計															
試験検査数合計	67	21	88	2	62	11	62	2	62	4	6	6	4	4	4	4	321	114
基準違反数合計	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
織 維 製 品	おしめ	3	-	3	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	12	3
	おしめカバー	5	-	5	-	5	1	5	-	5	-	-	-	-	-	-	21	5
	よだれ掛け	6	-	6	-	5	-	5	-	5	-	-	-	-	-	-	21	6
	下着	10	6	16	-	16	-	16	-	16	-	-	-	-	-	-	64	16
	中衣	6	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	6
	外衣	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3
	手袋	3	3	6	-	6	4	6	-	6	-	-	-	-	-	-	28	6
	くつした	10	6	16	-	16	3	16	-	16	-	-	-	-	-	-	67	16
	たび	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	帽子	6	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	6
	衛生パンツ	-	-	-	-	2	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	6	2
	寝衣	10	3	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	13
	寝具	5	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	5
	床敷物	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
家庭用毛糸	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	
小計	67	19	86	0	53	11	53	0	53	0	0	0	0	0	0	256	91	
家庭用化学製品	家庭用接着剤	-	-	-	-	3	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	9	3
	くつしたどめ等接着剤	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
	家庭用塗料	-	-	-	-	2	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	6	2
	家庭用ワックス	-	-	-	-	2	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	6	2
	くつ墨・くつクリーム	-	-	-	-	2	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	6	2
	家庭用エアゾル製品	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	4	-	-	-	-	12	4
	住宅用洗剤	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	2
	家庭用洗剤	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	2	2	2	-	-	8	2
	木材防腐剤・防虫剤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	3	1
防腐木材・防虫木材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	3	9	3	
小計	0	2	2	2	9	0	9	2	9	4	6	6	4	4	4	65	23	

表 3-3-1 平成 22 年度 飲料水等及びプール水の検査種別件数

検体名	検査種別	一般依頼件数	保健所依頼件数	合計
飲料水等	全項目検査	18	0	18
	省略不可能項目検査	60	0	60
	必須項目検査	644	8	652
	有機塩素系検査	165	0	165
	給水設備関連項目検査	18	0	18
	消毒副生成物検査	9	0	9
	原水項目検査	4	0	4
	単項目検査	234	0	234
	小計	1,152	8	1,160
プール水		157	0	157
合計		1,309	8	1,317

表 3-3-2 平成 22 年度 飲料水等の検体種別検査結果

検体種別	検査件数	適合件数	不適合件数	不適合率 (%)
自家用井戸水	699	553	146	20.9
専用水道原水	75	75	0	0.0
専用水道浄水	226	222	4	1.7
小規模専用水道原水	12	12	0	0.0
小規模専用水道浄水	45	43	2	0.0
簡易専用水道	26	26	0	0.0
小規模簡易専用水道	1	1	0	0.0
その他	77	73	4	5.2
合計	1,161	1,005	156	13.4

表 3-3-3 平成 22 年度 自家用井戸水における区別必須項目検査結果

項目 区名	検査 件数	不 適 合 数	不 適 合 率 (%)	項目別不適合数								
				一般 細菌	大腸菌	硝酸・ 亜硝酸 態窒素	塩素 イオン	有機物	pH値	臭気	色度	濁度
中央区	72	9	12.5	7	1	2	-	-	-	-	-	-
花見川区	71	27	38.0	7	2	19	-	-	-	-	-	-
稲毛区	46	14	30.4	3	1	10	-	-	-	-	1	2
若葉区	149	29	19.5	10	1	15	1	-	-	1	2	2
緑区	78	14	17.9	6	1	6	-	-	-	1	1	2
美浜区	8	4	50.0	3	-	-	1	-	-	-	-	1
その他	0	0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	424	97	22.9	36	6	52	2	0	0	2	4	7

表3-3-4 平成22年度 項目別飲料水等検査

	検査 件数	不適 合数	不適合 率(%)
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	795	91	11.45
塩化物イオン	748	3	0.40
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	748	0	-
pH値	712	0	-
臭気	748	2	0.27
色度	749	7	0.93
濁度	749	10	1.34
カドミウム	18	0	-
水銀	19	0	-
セレン	18	0	-
鉛	36	0	-
ヒ素	30	4	13.33
六価クロム	19	0	-
シアン化物イオン及び塩化シアン	87	0	-
臭素酸	87	0	-
ホルムアルデヒド	87	0	-
フッ素	18	0	-
亜鉛	36	0	-
鉄	36	0	-
銅	36	0	-
ナトリウム	18	0	-
マンガン	29	1	3.45
カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	25	1	4.00
蒸発残留物	41	0	-
陰イオン界面活性剤	18	0	-
フェノール類	18	0	-
ハウ素	18	0	-
1,4-ジオキサン	19	0	-
アルミニウム	19	0	-
非イオン界面活性剤	19	0	-
ジェオスミン	18	0	-
2-メチルイソボルネオール	18	0	-
クロロ酢酸	87	0	-
ジクロロ酢酸	87	0	-
トリクロロ酢酸	87	0	-
ジクロロメタン	18	0	-
シス1,2-ジクロロエチレン及 びトランス1,2ジクロロエチレン	18	0	-
ベンゼン	18	0	-
クロロホルム	87	0	-
ジブロモクロロメタン	87	0	-
プロモジクロロメタン	87	0	-
プロモホルム	87	0	-
総トリハロメタン	87	0	-
四塩化炭素	183	0	-
テトラクロロエチレン	183	2	1.09
トリクロロエチレン	172	0	-
1,1,1-トリクロロエタン	172	0	-
塩素酸	88	1	1.14
合計	7,584	122	

表3-3-5 平成22年度 プール水検査

検査項目	検査件数
pH値	155
濁度	155
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	155
総トリハロメタン	2
合計	467

表3-4 平成22年度 医薬品検査

項目 区別	検体数	項目数		
		定量試験	崩壊試験	合計
医薬品	2	2	0	2
計	2	2	0	2

表3-5 平成22年度 室内中化学物質検査

項目	ホルムアルデヒド	アセトアルデヒド	トルエン	キシレン	パラジクロロベンゼン	エチルベンゼン	スチレン	合計
項目数	55	35	35	35	35	35	35	265

(内訳)

厚労省通知に基づく依頼検査(5件)

検体数	5	5	5	5	5	5	5	5
項目数	35	35	35	35	35	35	35	245

建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づく  
依頼件数(4件)

検体数	4	-	-	-	-	-	-	4
項目数	20	-	-	-	-	-	-	20

表 3-6 精度管理に関する業務

	内部精度管理		外部精度管理			
	実施頻度	実施項目	実施頻度	実施項目数 実施検体数	実施項目	実施機関
食品等	検査実施毎	試験品の検査項目毎に添加回収試験を実施	年4回	6項目 4検体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漬物中の着色料の定性</li> <li>・飲料水中のサッカリンナトリウムの定量</li> <li>・とうもろこしペースト中のチオベンカルブ、マラチオン及びクロルピリホスの定性及び定量</li> <li>・鶏肉ペースト中のスルファジミジンの定量</li> </ul>	(財)食品薬品安全センター
家庭用品	検査実施毎	試験品の検査項目毎に添加回収試験を実施	-	-	-	-
飲料水等	-	-	年2回	2項目 2検体	第1回目：色度 第2回目：カドミウム	千葉県水道水質管理連絡協議会 (水質検査精度管理委員会)
			年1回	2項目 2検体	カドミウム フェノール類	厚生労働省